

レギュレーション変更について

●トランスポンダーについて

2012年大会までタイム計測には大会事務局で用意した MYLAPS 社（旧 AMB 社）製充電式トランスポンダーを使用してタイムを計測しておりましたが、現在、同製品は生産終了となり今後の競技で使用する事が困難となりました。そのため 2013 年大会よりマイトランスポンダー（ダイレクトトランスポンダー）を使用してタイム計測を行う事となりました。対応機種は **MYLAPS 社製「MYLAPS RC4 ハイブリッド」**です。

尚、2012 年大会までトランスポンダーは大会事務局にて用意したものを利用いたしますが、2013 年大会以降のマイトランスポンダーは**マシン 1 台につき 1 個を各チームでご用意いただく**こととなります。また、マイトランスポンダーは外部電源（受信機）から電源をとる方式になりますので、受信機のチャンネル数（コネクター）は 3 チャンネル以上のものが必要となります。計測を安定的に行う為に安定な電源が必要になります。

●プロポについて

2012 年大会まで 0 1 ～ 1 2 の AM27MHz クリスタル式プロポと、2.4GHz 帯プロポの両方の使用を認めてきましたが、競技進行の円滑化をはかるため 2013 年大会より **2.4GHz 帯プロポの使用に統一し、AM27MHz クリスタル式プロポでの大会参加はできなくなります。**

2.4GHz 帯プロポへ移行する際は、従来の送信機・受信機が使用できない場合がありますので、ご確認の上 2.4GHz 帯プロポに合う受信機に変更してください。

なお、競技に使用できる 2.4GHz 帯プロポは（一財）日本ラジコン電波安全協会に登録認可された製品に限ります。認可されていない 2.4GHz 帯プロポは**電波法違反となります**ので使用はできません。

本大会で使用できるプロポにつきましては、日本ラジコン模型工業会（JRM）登録各社のホームページにて詳細をご確認ください。なお、プロポセットとしてではなく、車両と一緒に販売されプロポセットで発売されていない製品及び販売店オリジナルブランド製品につきましては（一財）日本ラジコン電波安全協会の登録番号シールが添付されている製品は使用可能と致します。

<JRM 会員各社> <http://www4.ocn.ne.jp/~jrm/member/member.htm>

近藤科学(株) <http://www.kopropo.co.jp/>

双葉電子工業(株) <http://www.rc.futaba.co.jp/index.html>

三和電子機器(株) <http://www.sanwa-denshi.co.jp/>

(株)タミヤ <http://www.tamiya.com/japan/rc/rcitem/kit/kit45001.htm>

(株)HPI ジャパン <http://www.hpieurope.com/gallery2.php?catId=ECRG&page=Electrics&lang=jp>

(株)ヨコモ <http://www.teamyokomo.com/product/products.html#running>

京商(株) http://www.kyosho.com/jpn/products/rc/series.html?series_group_id=100110

(株)ハイテックマルチプレックスジャパン [http://www.hitecred.co.jp/RC/index\[multi\].htm](http://www.hitecred.co.jp/RC/index[multi].htm)

日本遠隔制御(株) <http://www.jrpropo.co.jp/jpn/products/propo/search2.php>

「ダイレクトトランスポンダーの搭載方法と取り扱いについて」

ダイレクトトランスポンダーから発信される電波は、本体の表（パイロットランプのついている面）と裏方向に発信されますので、必ず本体が水平になるように取り付けてください、また脱落は故障の原因となりますのでしっかり固定してください。

搭載位置が適正であれば、計測ソフトでヒット＝20 スtrenグス（感度）＝80 以上を記録するはずですが、万一この値よりも低い場合は搭載方法に問題があると考えられますので、搭載位置を変えて調整してください（ヒット 10 ・ストレングス 80 以下の場合、計測コンピューターに感知されない恐れがありますのでご注意ください）。

混信防止のため、受信機及びアンテナから可能な限り離して搭載してください、また電源供給のコードは、できるだけサーボ・アンテナ等プロポの配線と別に取り回すことをお勧めします。

電動RCカーでご使用いただく場合、使用条件により信号の発信に必要な電気の供給が不足する場合があります、完璧な信号の発信のためには別電源の搭載をお勧めいたします（別電源は 4～8 ボルト、15mA アンペア以上でご使用ください）。

「マイポNDERのヒット数と感度」

ヒット数とはマイポNDERからのシグナルが何回計測システムによって探知されたかを示します。

感度とはシグナルの強さを表します。

マイポNDERをカーボンプレートやジュラルミンシャーシの上に搭載するとシグナルが非常に弱くなり、ヒット数が低下します。また、ポNDERを垂直に設置したり、路面より 15 cm 以上に設置すると同じ状態になります。

100%の計測を可能にするためにはトランスポンダーのヒット数が常に 10 以上、また感度が 100 以上であることを確認してください。ヒットや感度の情報は計測ソフトで確認することができます。

ヒット数と感度情報は計測ソフトに表示されています。